

注3

大学番号：024

[平成31年度設置]

計画の区分： 学部の設置

注1

事前伺い

東京外国語大学 国際日本学部 国際日本学科

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人東京外国語大学

令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務企画部総務企画課

職名・氏名 評価企画係長 ヤマダ ダイキ
山田 大樹

電話番号 042-330-5152

（夜間） 042-330-5152

F A X 042-330-5140

e-mail soumu-hyouka@tufs.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合：「〇〇大学」

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際日本学部

<国際日本学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	12
4. 既設大学等の状況	13
5. 教員組織の状況	15
6. 附帯事項等に対する履行状況等	48
7. その他全般的事項	49

<別添資料>	ページ
・東京外国語大学学部・研究科FD委員会規程	52

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人東京外国語大学

(2) 大学名

東京外国語大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒183-8534

東京都府中市朝日町3-11-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ハヤシ カヨコ) 林 佳世子 (平成31年4月)		
学部長	(カワムラ フトシ) 川村 大 (平成31年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合（令和元年度までの5年間）ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
国際日本学部 国際日本学科 学士（言語・地域文化）	文学関係 社会学・社会福祉学関係	4年	75人	第3年次 10人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

遅延

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	75 (-) [30]	-	人	人	人	人	人	人	1.09倍	-	
志願者数	214 (-) [71]	-	()	()	()	()	()	()			
受験者数	208 (-) [71]	-	()	()	()	()	()	()			
合格者数	92 (-) [40]	-	()	()	()	()	()	()			
B 入学者数	82 (-) [33]	-	()	()	()	()	()	()			
入学定員超過率 B/A	1.09										

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度				備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	82 [33] (-)	- (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次			/		[] ()						
4年次	/				[] ()						
計			82 [33] (-)	[] ()							

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
令和元年度	82 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{82} = \boxed{0} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際日本学部 国際日本学科>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	基礎リテラシー	1・2①	1				1					
	基礎演習	1・2②	2			1						
	小計(2科目)	—	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0
現代教養科目	市民社会と協働	1①-②③	2									1
	国際社会と地域	1①-②③	2									1
	多文化社会	1①-②③	2									1
	キャリアのための経営学	1①-②③	2									1
	教養としての言語学	1①-②③	2									1
	教養としての統計学	1①-②③	2				1					1
	歴史学(日本史)	1①-②③	2									1
	歴史学(世界史)	1①-②③	2									1
	哲学	1①-②③	2									1
	憲法	1①-②③	2									1
	こころの科学	1①-②③	2									1
	文化と芸術	1①-②③	2									1
	情報技法	1①-②③	2									1
	教育基礎論	1①-②③	2									1
	学習心理学	1①-②④	2									1
	学校教育社会学	1①-②④	2									1
	教育相談	1①-②④	2									1
	進路指導・キャリア教育論	1①-②④	2									1
	自然科学科目	健康と医療	1①-②③	2								
環境と科学		1①-②③	2									1
教養日本力科目	日本の現在を知る	1①-②③	2				1					
	日本の言語を知る	1①-②③	2			2	1					
	日本語を教える	1①-②③	2			1	1					
	日本の文学と文化を知る	1①-②③	2			1		1				
	歴史の中の日本を知る	1①-②③	2				1	1				
スポーツ身体科目	スポーツ	1①-②③	1									1
	舞踊	1①-②③	1									1
	体力づくり	1①-②③	1									1
世界言語科目	古典言語	1①-②③	2									1
	アジアの言語	1①-②③	2									1
	オセアニア・アメリカの言語	1①-②③	2									1
	ヨーロッパの言語	1①-②③	2									1
	アフリカの言語	1①-②③	2									1
キャリア・協働科目	キャリアデザイン論	1①-②③	2									1
	就業体験	1①-②③	2									1
臨地学修科目	社会協働	1①-②④	2			1						1
	短期海外留学	1①-②③	2									1
	スタディツアー	1①-②③	2									1
	小計(39科目)	—	0	75	0	4	5	2	0			30
言語科目	日本語初級集中	1①	10				1					
	日本語総合-1	1③	5		1							
	日本語総合-2	1③	5			1						
	日本語総合-3	1③	5				1					
	日本語総合-4	1③	5				1					
	日本語総合-5	1③	5				1					
	日本語総合-6	1①-③	3		1							
	日本語総合-7	1①-③	2		1							
	日本語技能-文法	2③④-⑤	1								1	
	日本語技能-読解	2③④-⑤	1				1					
	日本語技能-聴解	2③④-⑤	1							1		

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	基礎リテラシー	1・2①	1				1	0	1			
	小計(1科目)	—	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0
現代教養科目	市民社会と協働	1①-②③	2									4
	国際社会と地域	1①-②③	2									12
	多文化社会	1①-②③	2									3
	キャリアのための経営学	1①-②③	2									2
	教養としての言語学	1①-②③	2									3
	教養としての統計学	1①-②③	2				1					1
	歴史学(日本史)	1①-②③	2									1
	歴史学(世界史)	1①-②③	2									1
	哲学	1①-②③	2									3
	憲法	1①-②③	2									1
	こころの科学	1①-②③	2									2
	文化と芸術	1①-②③	2				1					8
	情報技法	1①-②③	2									1
	教育基礎論	1①-②③	2									2
	学習心理学	1①-②④	2									1
	学校教育社会学	1①-②④	2									1
	教育相談	1①-②④	2									1
	進路指導・キャリア教育論	1①-②④	2									1
	自然科学科目	健康と医療	1①-②③	2								
環境と科学		1①-②③	2									3
教養日本力科目	日本の現在を知る	1①-②③	2				1	1				16
	日本の言語を知る	1①-②③	2				1	1				4
	日本語を教える	1①-②③	2				1	1				1
	日本の文学と文化を知る	1①-②③	2				1		1			9
	歴史の中の日本を知る	1①-②③	2				1	1	2			4
スポーツ身体科目	スポーツ	1①-②③	1									4
	舞踊	1①-②③	1									4
	体力づくり	1①-②③	1									1
世界言語科目	古典言語	1①-②③	2									1
	アジアの言語	1①-②③	2									1
	オセアニア・アメリカの言語	1①-②③	2									1
	ヨーロッパの言語	1①-②③	2									1
	アフリカの言語	1①-②③	2									1
キャリア・協働科目	キャリアデザイン論	1①-②③	2									6
	就業体験	1①-②③	2									1
臨地学修科目	社会協働	1①-②④	2				0	1				4
	短期海外留学	1①-②③	2				1	1				19
	スタディツアー	1①-②③	2									5
	小計(39科目)	—	0	75	0	6	7	3	0			121
言語科目	日本語初級集中	1①	10						0			4
	日本語総合-1	1③	5			2						5
	日本語総合-2	1③	5			1	0					4
	日本語総合-3	1③	5			1	1	1				3
	日本語総合-4	1③	5			1	1					3
	日本語総合-5	1③	5			1	1					3
	日本語総合-6	1①-③	3			0	3					1
	日本語総合-7	1①-③	2			0	3					1
	日本語技能-文法	2③④-⑤	1			1						3
	日本語技能-読解	2③④-⑤	1					0				5
	日本語技能-聴解	2③④-⑤	1							1		3

		小計 (29科目)											
		1	0	58	0	10	8	6	1	0	3		
専修プログラム	専修科目	異分野横断演習 1	3①	2			1	1					
	専修科目	異分野横断演習 2	3③	2			2						
	専修プログラム	専修科目	多文化社会演習 1	3①	2		1						
			多文化社会演習 2	3③	2		1						
			日本社会演習 1	3①	2		2		2				
			日本社会演習 2	3③	2		2	1	1				
			日本文学・文化演習 1	3①	2				1	1			
			日本文学・文化演習 2	3③	2		1		1				
			日本語学演習 1	3①	2		2	2					
			日本語学演習 2	3③	2		2	2					
			日本語教育学演習 1	3①	2		2	2					
			日本語教育学演習 2	3③	2		2	3					
	小計 (12科目)		—	0	24	0	7	7	3	1	0	0	
	卒業研究	卒業研究	卒業研究演習 1	4①	2		9	7	3	1			
卒業研究演習 2			4③	2		9	7	3	1				
卒業研究			4通	8		9	7	3	1				
小計 (3科目)		—	12	0	0	9	7	3	1	0	0		
合計 (189科目)		—				10	11	7	1	0	78		

卒業要件及び履修方法

- 卒業要件
本学部にて4年以上在学し、在学期間中に所定の授業科目を履修し、125単位以上を修得する。(履修科目の登録の上限:50単位(年間))
- 履修方法
卒業所要単位125単位は、次に掲げる授業科目の区分より履修する。
(1)世界教養プログラム
①基礎科目 必修科目 1単位以上
②教養科目 選択科目 15単位以上
③言語科目 選択科目 30単位以上
(2)専修プログラム
①協働実践科目 8単位以上(必修科目「多文化コラボレーション1」「多文化コラボレーション2」計4単位を含む)
②導入科目 必修科目 10単位(5科目必修)
③概論科目 選択科目 12単位以上
④専門科目 39単位以上(必修科目「卒業研究演習1」「卒業研究演習2」「卒業研究」計12単位を含む)

		小計 (29科目)											
		1	0	58	0	10	8	6	1	0	3		
専修プログラム	専修科目	異分野横断演習 1	3①	2			1	1					
	専修科目	異分野横断演習 2	3③	2			2						
	専修プログラム	専修科目	多文化社会演習 1	3①	2		1						
			多文化社会演習 2	3③	2		1						
			日本社会演習 1	3①	2		2		2				
			日本社会演習 2	3③	2		2	1	1				
			日本文学・文化演習 1	3①	2				1	1			
			日本文学・文化演習 2	3③	2		1		1				
			日本語学演習 1	3①	2		2	2					
			日本語学演習 2	3③	2		2	2					
			日本語教育学演習 1	3①	2		2	2					
			日本語教育学演習 2	3③	2		2	3					
	小計 (12科目)		—	0	24	0	7	7	3	1	0	0	
	卒業研究	卒業研究	卒業研究演習 1	4①	2		9	7	3	1			
卒業研究演習 2			4③	2		9	7	3	1				
卒業研究			4通	8		9	7	3	1				
小計 (3科目)		—	12	0	0	9	7	3	1	0	0		
合計 (188科目)		—				15	11	7	1	0	285		

卒業要件及び履修方法

- 卒業要件
本学部にて4年以上在学し、在学期間中に所定の授業科目を履修し、125単位以上を修得する。(履修科目の登録の上限:50単位(年間))
- 履修方法
卒業所要単位125単位は、次に掲げる授業科目の区分より履修する。
(1)世界教養プログラム
①基礎科目 必修科目 1単位以上
②教養科目 選択科目 15単位以上
③言語科目 選択科目 30単位以上
(2)専修プログラム
①協働実践科目 8単位以上(必修科目「多文化コラボレーション1」「多文化コラボレーション2」計4単位を含む)
②導入科目 必修科目 10単位(5科目必修)
③概論科目 選択科目 12単位以上
④専門科目 39単位以上(必修科目「卒業研究演習1」「卒業研究演習2」「卒業研究」計12単位を含む)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任・兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ①-②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 教育体制の充実のため、「基礎リテラシー」の専任教員を准教授1から教授1・講師1に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「市民社会と協働」の兼任・兼任教員を1から4に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「国際社会と地域」の兼任・兼任教員を1から12に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「多文化社会」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「キャリアのための経営学」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「教養としての言語学」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「教養としての統計学」の兼任・兼任教員を0から1に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「哲学」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「こころの科学」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「文化と芸術」の専任教員を0から教授1に、兼任・兼任教員を1から8に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「教育基礎論」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「健康と医療」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「環境と科学」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「日本の現在を知る」の専任教員を准教授1から教授1・准教授1に、兼任・兼任教員を0から16に変更。
- ・ 教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「日本の言語を知る」の専任教員を教授2・准教授1から教授1・准教授1に、兼任・兼任教員を0から4に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「日本語を教える」の兼任・兼任教員を0から1に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「日本の文学と文化を知る」の兼任・兼任教員を0から9に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「歴史の中の日本を知る」の専任教員を准教授1・講師1から教授1・准教授1・講師2に、兼任・兼任教員を0から4に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「スポーツ」の兼任・兼任教員を1から4に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「舞踊」の兼任・兼任教員を1から4に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「キャリアデザイン論」の兼任・兼任教員を0から6に変更。
- ・ 教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「社会協働」の専任教員を教授1から准教授1に、兼任・兼任教員を0から4に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「短期海外留学」の専任教員を0から教授1・准教授1に、兼任・兼任教員を1から19に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「スタディツアー」の兼任・兼任教員を1から5に変更。
- ・ 教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「日本語初級集中」の専任教員を教授1から0に、兼任・兼任教員を0から4に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「日本語総合-1」の専任教員を教授1から教授2に、兼任・兼任教員を0から5に変更。
- ・ 教育体制の充実のため、「日本語総合-2」の専任教員を准教授1から教授1に、兼任・兼任教員を0から4に変更。

- ・教育体制の充実のため、「日本語総合-3」の専任教員を講師1から教授1・准教授1・講師1に、兼任・兼任教員を0から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「日本語総合-4」の専任教員を准教授1から教授1・准教授1に、兼任・兼任教員を0から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「日本語総合-5」の専任教員を准教授1から教授1・准教授1に、兼任・兼任教員を0から3に変更。
- ・教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「日本語総合-6」の専任教員を教授1から准教授3、兼任・兼任教員を0から1に変更。
- ・教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「日本語総合-7」の専任教員を教授1から准教授3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「日本語技能-文法」の専任教員を0から教授1に、兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「日本語技能-読解」の専任教員を准教授1から0に、兼任・兼任教員を0から5に変更。
- ・教育体制の充実のため、「日本語技能-聴解」の兼任・兼任教員を0から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「日本語技能-文章表現」の専任教員を准教授1から教授1・講師1・助教1に、兼任・兼任教員を0から7に変更。
- ・教育体制の充実のため、「日本語技能-口頭表現」の専任教員を教授1から教授2・准教授1に、兼任・兼任教員を0から5に変更。
- ・教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「日本語技能-ビジネス日本語」の専任教員を教授1から0に、兼任・兼任教員を0から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「日本語技能-時事日本語」の専任教員を0から教授2に変更。
- ・教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「日本語技能-漢字」の専任教員を教授1から准教授1に、兼任・兼任教員を0から6に変更。
- ・教育体制の充実のため、「クリティカル・リーディング1」の専任教員を0から教授1に変更。
- ・教育体制の充実及び教育内容を考慮した担当変更のため、「ライティング・スキル1」の専任教員を教授1から准教授2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「ライティング・スキル2」の専任教員を准教授1から教授1に変更。
- ・教育体制の充実のため、「メディア日本語2」の専任教員を0から教授1に変更。
- ・教育体制の充実のため、「英語A1」の兼任・兼任教員を1から29に変更。
- ・教育体制の充実のため、「英語A2」の兼任・兼任教員を1から28に変更。
- ・教育体制の充実のため、「英語A3」の兼任・兼任教員を1から17に変更。
- ・教育体制の充実のため、「英語A4」の兼任・兼任教員を1から17に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（ドイツ語A）」の兼任・兼任教員を1から4に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（ドイツ語B）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（フランス語A）」の兼任・兼任教員を1から8に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（フランス語B）」の兼任・兼任教員を1から6に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（イタリア語A）」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（イタリア語B）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（スペイン語A）」の兼任・兼任教員を1から7に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（スペイン語B）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（ポルトガル語A）」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（ポルトガル語B）」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（ロシア語A）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（ロシア語B）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（中国語A）」の兼任・兼任教員を1から8に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（中国語B）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（朝鮮語A）」の兼任・兼任教員を1から9に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（朝鮮語B）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（アラビア語A）」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「教養外国語（アラビア語B）」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ポーランド語）」の兼任・兼任教員を1から6に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（チェコ語）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（モンゴル語）」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（インドネシア語）」の兼任・兼任教員を1から5に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（マレーシア語）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（フィリピン語）」の兼任・兼任教員を1から4に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（タイ語）」の兼任・兼任教員を1から7に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ラオス語）」の兼任・兼任教員を1から5に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ベトナム語）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ビルマ語）」の兼任・兼任教員を1から4に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ウルドゥー語）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ヒンディー語）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ベンガル語）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ペルシア語）」の兼任・兼任教員を1から7に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（ウズベク語）」の兼任・兼任教員を1から3に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（スワヒリ語）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育体制の充実のため、「諸地域言語（中央アジア諸語）」の兼任・兼任教員を1から2に変更。
- ・教育内容を考慮した担当変更のため、「多文化コラボレーション1」の専任教員を准教授2から准教授1・講師1に変更。
- ・教育内容を考慮した担当変更のため、「日本学基礎」の専任教員を教授6・准教授1・講師4・助教1から教授5・准教授2・講師4・助教1に変更。

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

--

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
11 科目	178 科目	0 科目	189 科目	11 科目 [0]	177 科目 [Δ1]	0 科目 [0]	188 科目 [Δ1]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	基礎演習	2・1・2③		一般	選択	本科目は初年次教育として、専門教育に進む際に必要な基礎的知識・技能を習得する科目として他学部も含めて秋学期に開講を予定していたが、国際日本学部では春学期に「日本学基礎」を必修として開講し、本学部で扱う専門を俯瞰し、基礎的な知識・技能を習得することを目的とする授業を行うため、本科目については開講しないこととした。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

上記のとおり、学生が学ぶ内容としては「日本学基礎」において確保しており、国際日本学部における初年次教育の目的は達成していると考えている。
 学生への周知方法としては、春学期の授業開始前に全新入生を対象としたガイダンスを行い、履修案内を用いて履修方法及びカリキュラムの編成方針等について説明している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{189} = \boxed{0.52} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	94,250 m ²	0 m ²	0 m ²	94,250 m ²			
	運動場用地	27,758 m ²	0 m ²	0 m ²	27,758 m ²			
	小 計	122,008 m ²	0 m ²	0 m ²	122,008 m ²			
	そ の 他	7,992 m ²	0 m ²	0 m ²	7,992 m ²			
	合 計	130,000 m ²	0 m ²	0 m ²	130,000 m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
		42,158 m ² (42,158 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	42,158 m ² (42,158 m ²)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		43 42 室	39 42 室	1 室	6 室 (補助職員 0 人)	3 4 室 (補助職員 5 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		専任教員増に伴う変更(元)		
		国際日本学部 国際日本学科		34 28 室				
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体 受入・廃棄等に伴う変更(元)
	国際日本学部	855,261 [463,980] (867,836 [471,588]) (863,350 [467,428])	9,607 [3,370] (9,909 [3,668]) (9,769 [3,565])	6,473 [5,904] (8,426 [8,426]) (6,473 [5,904])	1,188 (1,188)	7 (7)	0 (0)	
	計	855,261 [463,980] (867,836 [471,588]) (863,350 [467,428])	9,607 [3,370] (9,909 [3,668]) (9,769 [3,565])	6,473 [5,904] (8,426 [8,426]) (6,473 [5,904])	1,188 (1,188)	7 (7)	0 (0)	
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体	
		6,930 m ²		564	689,694			
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体	
		3,040 m ²		テニスコート 5面				
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称		東京外国語大学								備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
言語文化学部 言語文化学科	4	335	3年次 15	1,475	学士(言語・地域文化)	1.05	平成31年度	平成24年度	東京都府中市朝日町三丁目11番1号	入学定員変更(△35) 令和3年度から編入学定員変更(△5)予定
国際社会学部 国際社会学科	4	335	3年次 15	1,490	学士(言語・地域文化)	1.07	平成31年度	平成24年度	同上	入学定員変更(△40) 令和3年度から編入学定員変更(△5)予定
国際日本学部 国際日本学科	4	75	3年次 10	75	学士(言語・地域文化)	1.09	-	平成31年度	同上	
外国語学部 欧米第一課程	4	-	-	-	学士(言語・地域文化)	-	-	平成7年度	同上	平成24年度より学生募集停止
欧米第二課程	4	-	-	-	学士(言語・地域文化)	-	-	平成7年度	同上	平成24年度より学生募集停止
ロシア・東欧課程	4	-	-	-	学士(言語・地域文化)	-	-	平成7年度	同上	平成24年度より学生募集停止
東アジア課程	4	-	-	-	学士(言語・地域文化)	-	-	平成7年度	同上	平成24年度より学生募集停止
東南アジア課程	4	-	-	-	学士(言語・地域文化)	-	-	平成7年度	同上	平成24年度より学生募集停止
南・西アジア課程	4	-	-	-	学士(言語・地域文化)	-	-	平成7年度	同上	平成24年度より学生募集停止
日本課程	4	-	-	-	学士(言語・地域文化)	-	-	平成7年度	同上	平成24年度より学生募集停止
大学全体	4	745	30	3,040	-	-	-	-	-	
大学 の 名 称		東京外国語大学大学院								備 考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	年度	年度	年度	
総合国際学研究科 博士前期課程 世界言語社会専攻	2	102	-	204	修士(学術) 修士(文学) 修士(言語学) 修士(国際学)	0.93	-	平成28年度	同上	
国際日本専攻	2	46	-	86	修士(学術) 修士(文学) 修士(言語学) 修士(国際学)	0.95	-	平成28年度	同上	
言語文化専攻	2	-	-	-	修士(学術) 修士(文学) 修士(言語学) 修士(国際学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年度より学生募集停止
言語応用専攻	2	-	-	-	修士(学術) 修士(文学) 修士(言語学) 修士(国際学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年度より学生募集停止
地域・国際専攻	2	-	-	-	修士(学術) 修士(文学) 修士(言語学) 修士(国際学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年度より学生募集停止
国際協力専攻	2	-	-	-	修士(学術) 修士(文学) 修士(言語学) 修士(国際学)	-	-	平成19年度	同上	平成28年度より学生募集停止
博士後期課程 世界言語社会専攻	3	27	-	87	博士(学術)	1.00	平成31年度	平成30年度	同上	入学定員変更(△3)

大学の名称		東京外国語大学大学院								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所在地	平成30年度より学生募集停止 平成30年度より学生募集停止
国際日本専攻	3	10	-	30	博士(学術)	1.00	-	平成30年度	同上	
共同サステイナビリティ研究専攻	3	3	-	3	博士(学術)	1.00	-	平成31年度	同上	
言語文化専攻	3	-	-	-	博士(学術)	-	-	平成21年度	同上	
国際社会専攻	3	-	-	-	博士(学術)	-	-	平成21年度	同上	
大学院全体	5	188	-	410	-	-	-	-	-	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<国際日本学部 国際日本学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】

【令和元年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	荒川 洋平 <平成31年4月> 修士(教育学)	日本の言語を知る 日本学基礎 日本語教育学概論1 日本語教育学概論2 異分野横断研究2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2	専	教授	荒川 洋平 <平成31年4月> 修士(教育学)	日本の言語を知る 日本学基礎 日本語教育学概論1 日本語教育学概論2 異分野横断研究2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2
専	教授	海野(太田) 多枝 <平成31年4月> Ph. D.(言語教育学) (英国)	日本語技能-口頭表現 コミュニケーション・スキル1 コミュニケーション・スキル2 第二言語習得論1 第二言語習得論2 日本学基礎 日本語教育学演習1 日本語教育学演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2	専	教授	海野(太田) 多枝 <平成31年4月> Ph. D.(言語教育学) (英国)	日本語技能-口頭表現 コミュニケーション・スキル1 コミュニケーション・スキル2 第二言語習得論1 第二言語習得論2 日本学基礎 日本語教育学演習1 日本語教育学演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2
専	教授	川村 大 <平成31年4月> 博士(文学)	日本の言語を知る 古文入門1 古文入門2 異分野横断研究1 日本語古典文法1 日本語古典文法2 日本語学演習1 日本語学演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2	専	教授	川村 大 <平成31年4月> 博士(文学)	古文入門1 古文入門2 異分野横断研究1 日本語古典文法1 日本語古典文法2 日本語学演習1 日本語学演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2
専	教授	佐藤 正広 <平成31年4月> 博士(経済学)	日本語技能-ビジネス日本語 日本社会分析概論 日本学基礎 現代日本社会論 日本社会演習1 日本社会演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2	専	教授	佐藤 正広 <平成31年4月> 博士(経済学)	日本語技能-ビジネス日本語 日本社会分析概論 現代日本社会論 日本社会演習1 日本社会演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2 日本語技能-時事日本語 クリティカル・リーディング1
専	教授	SEATON Philip <平成31年4月> Ph. D.(メディア・文化学) (英国)	日本社会入門 日本学基礎 多文化社会論1 異分野横断研究1 異分野横断研究2 多文化社会演習1 多文化社会演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2	専	教授	SEATON Philip <平成31年4月> Ph. D.(メディア・文化学) (英国)	日本社会入門 日本学基礎 多文化社会論1 異分野横断研究1 異分野横断研究2 多文化社会演習1 多文化社会演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2 日本の現在を知る
専	教授	菅長 理恵 <平成31年4月> 修士(文学)	日本の文学と文化を知る 日本古典文学1 日本古典文学2 日本学基礎 日本文学・文化演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2	専	教授	菅長 理恵 <平成31年4月> 修士(文学)	日本の文学と文化を知る 日本古典文学1 日本古典文学2 日本学基礎 日本文学・文化演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2
専	教授	鈴木 智美 <平成31年4月> 博士(学術)	ライティング・スキル1 日本語学1 日本語学演習1 日本語学演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2	専	教授	鈴木 智美 <平成31年4月> 博士(学術)	日本語学1 日本語学演習1 日本語学演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2 ライティング・スキル2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	鈴木 美加 <平成31年4月> 修士(教育学)	専	教授	鈴木 美加 <平成31年4月> 修士(教育学)
		日本語総合-1 日本語総合-6 日本語総合-7 メディア日本語 1 日本語教育学 2			日本語教育学 2 メディア日本語 2
専	教授	友常 勉 <平成31年4月> 博士(学術)	専	教授	友常 勉 <平成31年4月> 博士(学術)
		基礎演習 日本学基礎 社会発信型プロジェクトワーク 日本史入門 異分野横断研究 1 異分野横断研究 2 日本思想史 1 日本思想史 2 日本社会演習 1 日本社会演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			日本学基礎 社会発信型プロジェクトワーク 日本史入門 異分野横断研究 1 異分野横断研究 2 日本思想史 1 日本思想史 2 日本社会演習 1 日本社会演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 基礎リテラシー 歴史の中の日本を知る
専	教授	林 俊成 <平成31年4月> 博士(工学)	専	教授	林 俊成 <平成31年4月> 博士(工学)
		社会協働 日本語を教える 日本語技能-漢字 日本語教育学 1 日本語教育学 2 日本語教育学演習 1 日本語教育学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			日本語を教える 日本語教育学 1 日本語教育学 2 日本語教育学演習 1 日本語教育学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 日本語を教える メディア日本語 1 短期海外留学
			専	教授	柴田 勝二 <平成31年4月> 博士(文学)
					文化と芸術
			専	教授	橋本 徹也 <平成31年4月> M.A.
					日本語総合-1 日本語総合-2 日本語総合-3 日本語技能-文法 日本語技能-口頭表現
			専	教授	藤森 弘子 <平成31年4月> 修士(言語学)
					日本語総合-1 日本語総合-4 日本語総合-5
			専	教授	村尾 誠一 <平成31年4月> 博士(文学)
					日本語技能-文章表現
			専	教授	宮城 徹 <平成31年4月> 博士
					日本語技能-時事日本語
専	准教授	阿部 新 <平成31年4月> 博士(学術)	専	准教授	阿部 新 <平成31年4月> 博士(学術)
		日本語技能-文章表現 ライティング・スキル 2 多文化コラボレーション 2 日本語教育学 1 日本語教育学 2 日本語教育学演習 1 日本語教育学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			多文化コラボレーション 2 日本語教育学 1 日本語教育学 2 日本語教育学演習 1 日本語教育学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 ライティング・スキル 1 社会協働
専	准教授	伊集院(左合) 郁子 <平成31年4月> 修士(学術)	専	准教授	伊集院(左合) 郁子 <平成31年4月> 修士(学術)
		日本語総合-2 キャリア日本語 2 日本語教育学 1 異分野横断演習 2 日本語教育学演習 1 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			日本語教育学 1 異分野横断演習 2 日本語教育学演習 1 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 日本語総合-6 日本語総合-7 キャリア日本語 1

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	大津 友美 <平成31年4月> 博士(文学)	専	准教授	大津 友美 <平成31年4月> 博士(文学)
		日本語総合-4 キャリア日本語 1 多文化コラボレーション 1 日本語教育学 2 日本語教育学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			日本語総合-4 多文化コラボレーション 1 日本語教育学 2 日本語教育学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 日本語総合-7 キャリア日本語 2
専	准教授	工藤(村田) 嘉名子 <平成31年4月> 修士(教育学)	専	准教授	工藤(村田) 嘉名子 <平成31年4月> 修士(教育学)
		クリティカル・リーディング 2			クリティカル・リーディング 2 日本語総合-3 日本語総合-6
専	准教授	小松 由美 <平成31年4月> 修士(教育学)	専	准教授	小松 由美 <平成31年4月> 修士(教育学)
		歴史の中の日本を知る 多文化社会論 2			歴史の中の日本を知る 多文化社会論 2
専	准教授	谷口 龍子 <平成31年4月> 博士(学術)	専	准教授	谷口 龍子 <平成31年4月> 博士(学術)
		基礎リテラシー 日本語を教える 日本語技能-読解 多文化コラボレーション 1 日本学基礎 日本語学概論 1 異分野横断研究 1 日本語学 2 日本語学演習 1 日本語学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			日本学基礎 日本語学概論 1 異分野横断研究 1 日本語学 2 日本語学演習 1 日本語学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 日本語技能-口頭表現
専	准教授	中井 陽子 <平成31年4月> 博士(日本語教育学)	専	准教授	中井 陽子 <平成31年4月> 博士(日本語教育学)
		地域社会フィールドワーク 日本語教育学 2 日本語教育学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			地域社会フィールドワーク 日本語教育学 2 日本語教育学演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 日本語を教える 日本語総合-6 日本語総合-7
専	准教授	中村 彰 <平成31年4月> 修士(文学)	専	准教授	中村 彰 <平成31年4月> 修士(文学)
		日本の言語を知る 日本語学入門			日本の言語を知る 日本語学入門
専	准教授	花園 悟 <平成31年4月> 博士(言語文化学)	専	准教授	花園 悟 <平成31年4月> 博士(言語文化学)
		日本語総合-5 日本語学 1 日本語学演習 1 日本語学演習 2 異分野横断演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			日本語総合-5 日本語学 1 日本語学演習 1 日本語学演習 2 異分野横断演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 日本語技能-漢字 ライティング・スキル 1
専	准教授	春名 展生 <平成31年4月> 博士(学術)	専	准教授	春名 展生 <平成31年4月> 博士(学術)
		日本の現在を知る 異分野横断研究 2 日本政治・経済 1 異分野横断演習 1 日本社会演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2			日本の現在を知る 異分野横断研究 2 日本政治・経済 1 異分野横断演習 1 日本社会演習 2 卒業論文研究演習 1 卒業論文研究演習 2 日本学基礎 短期海外留学
専	准教授	豊(西村) 隆博 <平成31年4月> 博士(理学)	専	准教授	豊(西村) 隆博 <平成31年4月> 博士(理学)
		教養としての統計学			教養としての統計学
専	講師	石澤 徹 <平成31年4月> 博士(教育学)	専	講師	石澤 徹 <平成31年4月> 博士(教育学)
		多文化コラボレーション 2 日本語教育学 1			多文化コラボレーション 2 日本語教育学 1

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	講師	伊東 克洋 <平成31年4月> 博士(応用言語学)	専	講師	伊東 克洋 <平成31年4月> 博士(応用言語学)
		教育支援フィールドワーク 日本学基礎 日本語教育学2			教育支援フィールドワーク 日本学基礎 日本語教育学2
専	講師	木村 正美 <平成31年4月> Ph.D.(歴史学)(米国)	専	講師	木村 正美 <平成31年4月> Ph.D.(歴史学)(米国)
		社会発信型プロジェクトワーク 日本学基礎 日本外交・国際関係概論 異分野横断研究2 日本外交・国際関係1 日本外交・国際関係2 日本外交・国際関係2 日本社会演習1 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2			社会発信型プロジェクトワーク 日本学基礎 日本外交・国際関係概論 異分野横断研究2 日本外交・国際関係1 日本外交・国際関係2 日本外交・国際関係2 日本社会演習1 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2 歴史の中の日本を知る
専	講師	伊達 宏子 <平成31年4月> 博士(科学)	専	講師	伊達 宏子 <平成31年4月> 博士(科学)
		教育支援フィールドワーク 日本語教育学1			教育支援フィールドワーク 日本語教育学1
専	講師	HAUKAMP Iris <平成31年4月> PhD(英国)	専	講師	HAUKAMP Iris <平成31年4月> PhD(英国)
		日本の文学と文化を知る 異分野横断研究1 日本学基礎 日本文化1 日本文化2 日本文学・文化演習1 日本文学・文化演習2 異分野横断研究1 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2			日本の文学と文化を知る 異分野横断研究1 日本学基礎 日本文化1 日本文化2 日本文学・文化演習1 日本文学・文化演習2 異分野横断研究1 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2
専	講師	PORTER John Patrick <平成31年4月> Ph.D.(米国)	専	講師	PORTER John Patrick <平成31年4月> Ph.D.(米国)
		歴史の中の日本を知る 日本史・社会概論 異分野横断研究2 日本学基礎 日本史1 日本史2 日本社会演習1 日本社会演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2			歴史の中の日本を知る 日本史・社会概論 異分野横断研究2 日本学基礎 日本史1 日本史2 日本社会演習1 日本社会演習2 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2 基礎リテラシー
専	講師	幸松 英恵 <平成31年4月> 博士(学術)	専	講師	幸松 英恵 <平成31年4月> 博士(学術)
		日本語初級集中 日本語総合-3 地域社会フィールドワーク 日本語概論1			日本語総合-3 地域社会フィールドワーク 日本語概論1 多文化コラボレーション1 日本語技能-文章表現
専	助教	SEN Raj Laxhi <平成31年4月> 博士(文学)	専	助教	SEN Raj Laxhi <平成31年4月> 博士(文学)
		日本語技能-聴解 日本学基礎 日本文学・文化入門 日本文学・文化概論1 異分野横断研究1 日本近現代文学1 日本近現代文学2 日本文学・文化演習1 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2			日本語技能-聴解 日本学基礎 日本文学・文化入門 日本文学・文化概論1 異分野横断研究1 日本近現代文学1 日本近現代文学2 日本文学・文化演習1 卒業論文研究演習1 卒業論文研究演習2 日本語技能-文章表現
兼任	教授	風間 伸次郎 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	風間 伸次郎 <平成31年4月> 修士(文学)
		アジアの言語			アジアの言語
兼任	教授	篠原 琢 <平成31年4月> PH.D.(チェコ)	兼任	教授	篠原 琢 <平成31年4月> PH.D.(チェコ)
		諸地域言語(チェコ語)			諸地域言語(チェコ語) 短期海外留学
兼任	教授	菅原 睦 <平成31年4月> 修士(言語学)			
		諸地域言語(トルコ語)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	鈴木 玲子 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	鈴木 玲子 <平成31年4月> 修士(文学)
		諸地域言語(ラオス語)			諸地域言語(ラオス語) 短期海外留学
兼任	教授	武田 千香 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	武田 千香 <平成31年4月> 修士(文学)
		就業体験			国際社会と地域 短期海外留学
兼任	教授	成田 節 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	成田 節 <平成31年4月> 修士(文学)
		教養外国語(ドイツ語A)			教養としての言語学
兼任	教授	萩尾 生 <平成31年4月> 修士(国際学)	兼任	教授	萩尾 生 <平成31年4月> 修士(国際学)
		文化理解			文化理解 多文化社会
兼任	教授	林 佳世子 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	林 佳世子 <平成31年4月> 修士(文学)
		短期海外留学			短期海外留学
兼任	教授	藤縄 康弘 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	藤縄 康弘 <平成31年4月> 修士(文学)
		環境と科学			環境と科学 短期海外留学
兼任	教授	水野 善文 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	教授	水野 善文 <平成31年4月> 修士(文学)
		古典言語 諸地域言語(ヒンディー語)			古典言語 諸地域言語(ヒンディー語) 文化と芸術
兼任	教授	吉田 ゆり子 <平成31年4月> 博士(文学)	兼任	教授	吉田 ゆり子 <平成31年4月> 博士(文学)
		歴史学(日本史) スタディツアー			歴史の中の日本を知る 社会協働 短期海外留学
兼任	教授	吉本 秀之 <平成31年4月> 修士(理学)	兼任	教授	吉本 秀之 <平成31年4月> 修士(理学)
		健康と医療			健康と医療 文化と芸術 環境と科学
			兼任	教授	栗原 浩英 <平成31年4月> 博士(学術) 国際社会と地域
			兼任	教授	中山 俊秀 <平成31年4月> 博士(言語学) 多文化社会
			兼任	教授	岡田 昭人 <平成31年4月> 博士(哲学) 教養としての言語学 文化と芸術 日本の現在を知る

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	教授	市川 雅教 <平成31年4月> 保健学博士 教養としての統計学
			兼任	教授	米谷 匡史 <平成31年4月> 修士(学術) 歴史学(日本史)
			兼任	教授	岩崎 稔 <平成31年4月> 修士(政治学) 哲学 短期海外留学
			兼任	教授	真島 一郎 <平成31年4月> 修士(社会学) 文化と芸術
			兼任	教授	浦田 和幸 <平成31年4月> 修士(文学) キャリアデザイン論
			兼任	教授	今井 昭夫 <平成31年4月> 修士(国際学) キャリアデザイン論
			兼任	教授	新井 滋 <平成31年4月> 学士 キャリアデザイン論
			兼任	教授	伊勢崎 賢治 <平成31年4月> 修士(工学) スタディツアー
			兼任	教授	五十嵐 孔一 <平成31年4月> 博士(文学) 教養外国語(朝鮮語A)
			兼任	教授	梁 菲 <平成31年4月> 修士 教養外国語(中国語B)
			兼任	教授	SUHARSONO <平成31年4月> 修士 語地域言語(インドネシア語)
			兼任	教授	小川 英文 <平成31年4月> 修士(文学) 語地域言語(フィリピン語) 社会協働

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	上田 広美 <平成31年4月> 修士(言語学) 諸地域言語(カンボジア語)
兼任	准教授	岡野 賢二 <平成31年4月> 修士(言語学) 諸地域言語(ビルマ語)
兼任	准教授	加藤 美帆 <平成31年4月> 博士(教育学) 教育基礎論
兼任	准教授	田島 充士 <平成31年4月> 博士(心理学) 学習心理学
兼任	准教授	丹羽 京子 <平成31年4月> P h. D. (インド) 諸地域言語(ベンガル語)
兼任	准教授	長屋 尚典 <平成31年4月> P h. D. (米国) 諸地域言語(フィリピン語)
兼任	准教授	野平 宗弘 <平成31年4月> 博士(学術) 諸地域言語(ベトナム語)
兼任	准教授	野元 裕樹 <平成31年4月> P h. D. (米国) 諸地域言語(マレーシア語)
兼任	准教授	降幡 正志 <平成31年4月> 修士(文学) 諸地域言語(インドネシア語)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	WITTAYAPANYANON Sunisa <平成31年4月> 博士 諸地域言語(タイ語)
兼任	教授	VAN Sovathana <平成31年4月> 修士 諸地域言語(カンボジア語)
兼任	教授	土佐 桂子 <平成31年4月> 博士(文学) 諸地域言語(ビルマ語)
兼任	准教授	
兼任	准教授	岡野 賢二 <平成31年4月> 修士(言語学) 諸地域言語(ビルマ語) 短期海外留学
兼任	准教授	加藤 美帆 <平成31年4月> 博士(教育学) 教育基礎論
兼任	准教授	田島 充士 <平成31年4月> 博士(心理学) 学習心理学
兼任	准教授	野元 裕樹 <平成31年4月> P h. D. (米国) 諸地域言語(マレーシア語) 短期海外留学
兼任	准教授	降幡 正志 <平成31年4月> 修士(文学) 諸地域言語(インドネシア語) 短期海外留学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	森田 耕司 <平成31年4月> 博士(スラヴ言語学)	兼任	准教授	森田 耕司 <平成31年4月> 博士(スラヴ言語学)
		諸地域言語(ポーランド語)			諸地域言語(ポーランド語) 短期海外留学
兼任	准教授	真鍋 求 <平成31年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	真鍋 求 <平成31年4月> 博士(医学)
		スポーツ 体カづくり			スポーツ 体カづくり
兼任	准教授	萬宮(小牧) 健策 <平成31年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	萬宮(小牧) 健策 <平成31年4月> 修士(文学)
		諸地域言語(ウルドゥー語)			諸地域言語(ウルドゥー語) 短期海外留学
兼任	准教授	吉枝 聡子 <平成31年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	吉枝 聡子 <平成31年4月> 博士(学術)
		諸地域言語(ベルシア語)			諸地域言語(ベルシア語) 短期海外留学
			兼任	准教授	MOHAMED Faridah <平成31年4月> 修士
					スタディーツアー 諸地域言語(マレーシア語)
			兼任	准教授	西岡あかね <平成31年4月> 博士(文学)
					教養外国語(ドイツ語A) 短期海外留学
			兼任	准教授	坂井 真紀子 <平成31年4月> 博士(社会学)
					教養外国語(フランス語B)
			兼任	准教授	福嶋 千穂 <平成31年4月> 博士(文学)
					諸地域言語(ポーランド語)
			兼任	准教授	金指 久美子 <平成31年4月> 修士(文学)
					諸地域言語(チェコ語) 短期海外留学
			兼任	准教授	THAMMAVONG Soulikanh <平成31年4月> 修士
					諸地域言語(ラオス語)
			兼任	准教授	菊池 陽子 <平成31年4月> 修士(文学)
					諸地域言語(ラオス語)
			兼任	准教授	THUZAR HLAING <平成31年4月> 博士
					諸地域言語(ビルマ語)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	准教授	MANDAL Sujit Kumar <平成31年4月> 博士 諸地域言語(ベンガル語)
			兼任	准教授	佐々木 あや乃 <平成31年4月> Ph. D. (ペルシア語・ペルシア文学) 諸地域言語(ペルシア語)
			兼任	准教授	品川 大輔 <平成31年4月> 博士(文学) 諸地域言語(スワヒリ語)
			兼任	准教授	RAGSDALE, Joseph Neil <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2 英語A3 英語A4
兼任	講師	相木 裕史 <平成31年4月> 修士(文学) 英語B1 英語B2	兼任	講師	相木 裕史 <平成31年4月> 修士(文学) 英語B1 英語B2 英語A1 短期海外留学
兼任	講師	青木 雅浩 <平成31年4月> 博士(文学) 諸地域言語(モンゴル語)	兼任	講師	青木 雅浩 <平成31年4月> 博士(文学) 諸地域言語(モンゴル語) 短期海外留学
兼任	講師	ILIC Peter <平成31年4月> Ph. D. (教育) (英国) 英語A3 英語A4			
兼任	講師	大谷 直輝 <平成31年4月> 博士(人間・環境学) 英語B3 英語B4	兼任	講師	大谷 直輝 <平成31年4月> 博士(人間・環境学) 英語B3 英語B4
兼任	講師	日下部 尚徳 <平成31年4月> 博士(人間科学) 国際社会と地域	兼任	講師	日下部 尚徳 <平成31年4月> 博士(人間科学) 国際社会と地域
兼任	講師	逆井 聡人 <平成31年4月> 博士(学術) 文化と芸術	兼任	講師	逆井 聡人 <平成31年4月> 博士(学術) 文化と芸術
兼任	講師	島田 志津夫 <平成31年4月> 修士(文学) 諸地域言語(ウズベク語)	兼任	講師	島田 志津夫 <平成31年4月> 修士(文学) 諸地域言語(ウズベク語) スタディツアー 短期海外留学
兼任	講師	周 育佳 <平成31年4月> 博士(学術) 英語A1 英語A2	兼任	講師	周 育佳 <平成31年4月> 博士(学術) 英語A1 英語A2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	Sarah SAEDI VERNOSFADERANI <平成31年4月> 博士 諸地域言語(ペルシア語)
			兼任	講師	木村 暁 <平成31年4月> 修士(文学) 諸地域言語(ウズベク語)
			兼任	講師	MILLER, Matthew Kenneth <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2 英語A3 英語A4
			兼任	講師	PUYO Baptiste <平成31年4月> 博士 教養外国語(フランス語A) 教養外国語(フランス語B)
			兼任	助教	柏崎 正憲 <平成31年4月> 博士(学術) 国際社会と地域 社会協働 短期海外留学
			兼任	助教	寺井 淳一 <平成31年4月> 修士 国際社会と地域
			兼任	助教	福田 彩 <平成31年4月> 博士(学術) 国際社会と地域
			兼任	助教	布川 あゆみ <平成31年4月> 博士(社会学) 多文化社会 キャリアデザイン論
			兼任	助教	古川 高子 <平成31年4月> 修士(学術) 社会協働
			兼任	研究員	倉方 慶明 <平成31年4月> 博士 市民社会と協働
兼任	講師	愛場 百合子 <平成31年4月> 修士 教養外国語(スペイン語B)	兼任	講師	愛場 百合子 <平成31年4月> 修士 教養外国語(スペイン語B) 教養外国語(スペイン語A)
兼任	講師	及川 茜 <平成31年4月> 修士(文学) 漢文入門 日本文学・文化概論2 漢文学	兼任	講師	及川 茜 <平成31年4月> 修士(文学) 日本文学・文化概論2 漢文学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	池田 和子 <平成31年4月> M.A(米国)
		英語C1
兼任	講師	市橋(中山) 久美子 <平成31年4月> M.A.(米国)
		教養としての言語学
兼任	講師	岡野屋 宏一 <平成31年4月> 学士(教育)
		書道
兼任	講師	小園江 聡 <平成31年4月> 学士
		手話言語
兼任	講師	郭 マーホー <平成31年4月> 博士(学術)
		諸地域言語(広東語)
兼任	講師	何 珍時 <平成31年4月> 修士(教育学)
		諸地域言語(上海語)
兼任	講師	角谷 征昭 <平成31年4月> 博士
		諸地域言語(スワヒリ語)
兼任	講師	金井 光太郎 <平成31年4月> 修士(法学)
		歴史学(世界史)
兼任	講師	CARLOS, JACA <平成31年4月> 学士
		教養外国語(ポルトガル語A) 教養外国語(ポルトガル語B)
兼任	講師	河合 徳枝 <平成31年4月> 修士
		舞踊
兼任	講師	久住 真由 <平成31年4月> 修士(比較文化)
		教養外国語(スペイン語A)
兼任	講師	小寺 孝 <平成31年4月> 修士(理学)
		情報技法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	池田 和子 <平成31年4月> M.A(米国)
		英語C1
兼任	講師	市橋(中山) 久美子 <平成31年4月> M.A.(米国)
		教養としての言語学
兼任	講師	岡野屋 宏一 <平成31年4月> 学士(教育)
		書道
兼任	講師	小園江 聡 <平成31年4月> 学士
		手話言語
兼任	講師	郭 マーホー <平成31年4月> 博士(学術)
		諸地域言語(広東語)
兼任	講師	何 珍時 <平成31年4月> 修士(教育学)
		諸地域言語(上海語)
兼任	講師	角谷 征昭 <平成31年4月> 博士
		諸地域言語(スワヒリ語)
兼任	講師	金井 光太郎 <平成31年4月> 修士(法学)
		歴史学(世界史)
兼任	講師	CARLOS, JACA <平成31年4月> 学士
		教養外国語(ポルトガル語A) 教養外国語(ポルトガル語B)
兼任	講師	河合 徳枝 <平成31年4月> 修士
		舞踊
兼任	講師	久住 真由 <平成31年4月> 修士(比較文化)
		教養外国語(スペイン語A) 教養外国語(スペイン語B)
兼任	講師	小寺 孝 <平成31年4月> 修士(理学)
		情報技法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	齋藤 一久 <平成31年4月> 修士(法学)
		憲法
兼任	講師	齋藤 雅哉 <平成31年4月> 修士
		市民社会と協働
兼任	講師	坂井 弘紀 <平成31年4月> 博士(学術)
		諸地域言語(中央アジア諸語)
兼任	講師	櫻井 映子 <平成31年4月> 博士(文学)
		ヨーロッパの言語
兼任	講師	佐藤 貴之 <平成31年4月> 修士(学術)
		教養外国語(ロシア語A) 教養外国語(ロシア語B)
兼任	講師	佐藤 寛子 <平成31年4月> P h . D . (ハワイ大学)
		諸地域言語(オセアニア諸語)
兼任	講師	柴田 瑞枝 <平成31年4月> 博士(学術)
		教養外国語(イタリア語A)
兼任	講師	末富 芳 <平成31年4月> 博士(学術)
		学校教育社会学
兼任	講師	SUZUKI Steven Taro <平成31年4月> M . A . (コロンビア大学)
		英語C4
兼任	講師	陶山 大一郎 <平成31年4月> 博士(学術)
		教養外国語(フランス語B)
兼任	講師	富永 正人 <平成31年4月> 修士
		教養外国語(アラビア語A) 教養外国語(アラビア語B)
兼任	講師	中尾(後藤) 和美 <平成31年4月> 博士(学術)
		教養外国語(フランス語A)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	齋藤 一久 <平成31年4月> 修士(法学)
		憲法
兼任	講師	齋藤 雅哉 <平成31年4月> 修士
		市民社会と協働
兼任	講師	坂井 弘紀 <平成31年4月> 博士(学術)
		諸地域言語(中央アジア諸語)
兼任	講師	櫻井 映子 <平成31年4月> 博士(文学)
		ヨーロッパの言語
兼任	講師	佐藤 貴之 <平成31年4月> 修士(学術)
		教養外国語(ロシア語A) 教養外国語(ロシア語B)
兼任	講師	佐藤 寛子 <平成31年4月> P h . D . (ハワイ大学)
兼任	講師	柴田 瑞枝 <平成31年4月> 博士(学術)
		教養外国語(イタリア語A)
兼任	講師	末富 芳 <平成31年4月> 博士(学術)
		学校教育社会学
兼任	講師	SUZUKI Steven Taro <平成31年4月> M . A . (コロンビア大学)
		英語C4 英語A1 英語A2
兼任	講師	陶山 大一郎 <平成31年4月> 博士(学術)
		教養外国語(フランス語B) 教養外国語(フランス語A)
兼任	講師	富永 正人 <平成31年4月> 修士
		教養外国語(アラビア語A) 教養外国語(アラビア語B)
兼任	講師	中尾(後藤) 和美 <平成31年4月> 博士(学術)
		教養外国語(フランス語A)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	西島 絵里子 ＜平成31年4月＞ 修士	兼任	助教	西島 絵里子 ＜平成31年4月＞ 修士
		日本語技能－文法			日本語初級集中 日本語総合-1 日本語総合-2 日本語技能－読解 日本語技能－漢字 日本語技能－文章表現 日本語技能－口頭表現
兼任	講師	拝田 清 ＜平成31年4月＞ 修士(言語学)			
		多文化社会			
兼任	講師	橋本 和幸 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)	兼任	講師	橋本 和幸 ＜平成31年4月＞ 博士(教育学)
		教育相談 こころの科学			教育相談 こころの科学
兼任	講師	FRIEDRICH Daniel ＜平成31年4月＞ 学士	兼任	講師	FRIEDRICH Daniel ＜平成31年4月＞ 学士
		英語A5 英語A6 英語B5 英語B6			英語A5 英語A6 英語B5 英語B6 日本の現在を知る
兼任	講師	古川 敏明 ＜平成31年4月＞ 博士(言語学)	兼任	講師	古川 敏明 ＜平成31年4月＞ 博士(言語学)
		オセアニア・アメリカの言語			オセアニア・アメリカの言語
兼任	講師	HENDERSON, Ian ＜平成31年4月＞ M.A(英国)	兼任	講師	HENDERSON, Ian ＜平成31年4月＞ M.A(英国)
		英語C3			英語C3
兼任	講師	星 健一 ＜平成31年4月＞ 修士(言語学)	兼任	講師	星 健一 ＜平成31年4月＞ 修士(言語学)
		教養外国語(中国語B)			教養外国語(中国語B) 教養外国語(中国語A)
兼任	講師	BOLICK, Jonathan ＜平成31年4月＞ M.A(米国)	兼任	講師	BOLICK, Jonathan ＜平成31年4月＞ M.A(米国)
		英語C2			英語C2
兼任	講師	丸山 文隆 ＜平成31年4月＞ 修士(文学)	兼任	講師	丸山 文隆 ＜平成31年4月＞ 修士(文学)
		哲学			哲学
兼任	講師	三森 八重子 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)	兼任	講師	三森 八重子 ＜平成31年4月＞ 博士(工学)
		キャリアデザイン論			キャリアデザイン論
兼任	講師	望月(小野寺) 由起 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)	兼任	講師	望月(小野寺) 由起 ＜平成31年4月＞ 博士(学術)
		進路指導・キャリア教育論			進路指導・キャリア教育論 市民社会と協働
兼任	講師	山崎 亜希子 ＜平成31年4月＞ 博士(言語学)			
		教養外国語(朝鮮語A) 教養外国語(朝鮮語B)			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	真下 弥生 <平成31年10月> 教授法修士(米園) 文化と芸術
			兼任	講師	LO DICO, Mauro <平成31年4月> 博士 文化と芸術
			兼任	講師	小野 雅章 <平成31年4月> 博士 教育基礎論
			兼任	講師	春木 宏介 <平成31年4月> 博士 健康と医療
			兼任	講師	田野尻 哲郎 <平成31年4月> 修士 健康と医療 環境と科学
			兼任	講師	佐藤 佑 <平成31年4月> 博士 日本の言語を知る
			兼任	講師	DADABAEV Timur <平成31年4月> 博士 日本の現在を知る
			兼任	講師	ISMAILOV Murod <平成31年4月> 修士 日本の現在を知る
			兼任	講師	市瀬 博基 <平成31年4月> 博士 日本の現在を知る
			兼任	講師	Hein Patrick <平成31年4月> 博士 日本の現在を知る
			兼任	講師	BALBOA Jenny De Asis <平成31年4月> 学士 日本の現在を知る
			兼任	講師	堀口 佐知子 <平成31年4月> 博士 日本の現在を知る 日本の文学と文化を知る

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	Isabelle Konuma <平成31年4月> 博士(フランス) 日本の現在を知る
			兼任	講師	Bernard Thomann <平成31年4月> 博士(History) 日本の現在を知る
			兼任	講師	五十嵐 ミュゲ <平成31年4月> 修士 日本の現在を知る
			兼任	講師	コミサロフ 喜美 <平成31年4月> 修士 日本の現在を知る
			兼任	講師	FIGUEROA Pablo Martin <平成31年4月> 修士 日本の現在を知る
			兼任	講師	Kristin Surak <平成31年4月> 博士(Sociology) 日本の現在を知る
			兼任	講師	Fabio Gygi <平成31年10月> 博士(Social Anthropology) 日本の現在を知る
			兼任	講師	Katarzyna Cwiertka <平成31年10月> 博士(オランダ) 日本の現在を知る
			兼任	講師	河内 一博 <平成31年4月> 博士 日本の言語を知る
			兼任	講師	Daniel LONG <平成31年4月> 博士 日本の言語を知る
			兼任	講師	中村 ジェニス <平成31年4月> 博士 日本の言語を知る
			兼任	講師	小柳 昇 <平成31年4月> 博士 日本語を教える

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	藤澤 茜 <平成31年4月> 博士 日本の文学と文化を知る
			兼任	講師	葉科 智恵 <平成31年4月> 学士 日本の文学と文化を知る
			兼任	講師	Mina Qiao <平成31年4月> 博士 日本の文学と文化を知る
			兼任	講師	MORRIS, Jonathan <平成31年4月> 博士 日本の文学と文化を知る
			兼任	講師	MORRIS, Jonathan <平成31年4月> 博士 日本の文学と文化を知る 歴史の中の日本を知る
			兼任	講師	Isolde Standish <平成31年4月> Ph. D. 日本の文学と文化を知る
			兼任	講師	Michael Lucken <平成31年4月> 博士 (History) 日本の文学と文化を知る
			兼任	講師	TINELLO Marco <平成31年4月> 博士 歴史の中の日本を知る
			兼任	講師	古瀬 珠水 <平成31年4月> 博士 歴史の中の日本を知る
			兼任	講師	加藤 朋之 <平成31年4月> 修士 スポーツ
			兼任	講師	小谷 泰則 <平成31年4月> 修士 スポーツ
			兼任	講師	籠 正樹 <平成31年4月> 修士 スポーツ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	清水 英夫 <平成31年4月> 修士 舞踊
			兼任	講師	中川 聖子 <平成31年4月> 修士 舞踊
			兼任	講師	亀谷 真知子 <平成31年4月> 修士 舞踊
			兼任	講師	藤井 欣子 <平成31年4月> 修士 キャリアデザイン論
			兼任	講師	長崎 輝章 <平成31年4月> 学士(法学) 就業体験
			兼任	講師	川崎 智 <平成31年4月> 学士 スタディツアー
			兼任	講師	大崎 敬子 <平成31年4月> 博士 スタディツアー
			兼任	講師	水信 渉 <平成31年4月> 修士 日本語初級集中 日本語総合-1 日本語総合-5 日本語技能-文章表現
			兼任	講師	河内 彩香 <平成31年4月> 修士 日本語初級集中 日本語技能-読解 日本語技能-文章表現 日本語技能-口頭表現 日本語総合-2 日本語総合-3 日本語技能-ビジネス日本語 日本語技能-漢字
			兼任	講師	大木 理恵 <平成31年4月> 修士 日本語初級集中 日本語総合-5 日本語技能-聴解 日本語技能-ビジネス日本語
			兼任	講師	韓 金柱 <平成31年4月> 博士 日本語総合-1 日本語総合-3 日本語技能-文法 日本語技能-漢字

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	田代 ひとみ <平成31年4月> 修士 日本語総合-1 日本語技能-聴解 日本語技能-文章表現
			兼任	講師	熊田 道子 <平成31年4月> 修士 日本語総合-1 日本語総合-4 日本語技能-読解
			兼任	講師	早矢仕 香 <平成31年4月> 修士 日本語総合-2 日本語技能-聴解 日本語技能-口頭表現
			兼任	講師	上村 佳子 <平成31年4月> 修士 日本語総合-3 日本語技能-文章表現
			兼任	講師	中沢 佐金子 <平成31年4月> 修士 日本語総合-2
			兼任	講師	安高 紀子 <平成31年4月> 修士 日本語総合-4
			兼任	講師	石田 恵里子 <平成31年4月> 修士 日本語総合-4
			兼任	講師	井江 ミサ子 <平成31年4月> 学士 日本語総合-6 日本語技能-口頭表現 日本語技能-時事日本語
			兼任	講師	権村 真紀子 <平成31年4月> 修士 日本語技能-文法 日本語技能-漢字
			兼任	講師	福島 佐知 <平成31年4月> 博士 日本語技能-文法 日本語技能-文章表現 日本語技能-漢字
			兼任	講師	前田 真紀 <平成31年4月> 修士 日本語総合-5 日本語技能-読解 日本語技能-口頭表現
			兼任	講師	福岡 理恵子 <平成31年4月> 修士 日本語技能-読解

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	高野 愛子 <平成31年4月> 修士 日本語技能—文章表現
			兼任	講師	伊東 朱美 <平成31年4月> 博士 日本語技能—漢字
			兼任	講師	藤井 嘉章 <平成31年4月> 修士 漢文入門
			兼任	講師	ROSSZELL, Roderick <平成31年4月> 博士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	SANDERS, Timothy <平成31年4月> 博士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	VALERIO Adam <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	RITCHIE, Zane <平成31年4月> 学士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	由井 由希 <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	奥山 ルシシダ <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	THOMPSON, Colin <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	SHATUNOVA, Olesya <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	杉田 麻理子 <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	田中 暁子 <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	有賀 明子 <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2 英語A3 英語A4
			兼任	講師	Del ROSARIO, Paul <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	FRANCIS, James <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	SCATTERGOOD, Ellen <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2 英語A3 英語A4
			兼任	講師	Richard John Burrows <平成31年4月> 学士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	宇野沢 和子 <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	下郡 祐次郎 <平成31年4月> 博士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	HAUSER, Eric <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	村上 弥生 <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	安藤 エレーナ <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2
			兼任	講師	CARAKER, Richard <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	Carpenter James <平成31年4月> 修士 英語A1 英語A2 英語A3 英語A4
			兼任	講師	須田 祐子 <平成31年4月> 博士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	FARMER, James <平成31年4月> 修士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	安藤 和弘 <平成31年4月> 博士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	河野 智子 <平成31年4月> 修士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	岩川 倫子 <平成31年4月> 修士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	豊島 実和 <平成31年4月> 修士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	小野 五弥子 <平成31年4月> 学士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	HORNESS, Paul <平成31年4月> 修士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	VANDENHOEK, Tim <平成31年4月> 修士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	Stroud Robert <平成31年4月> 博士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	PENG, Pamela Hsiaowen <平成31年4月> 修士 英語A3 英語A4

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	加藤 千晶 <平成31年4月> 修士 英語A3 英語A4
			兼任	講師	櫻井 麻美 <平成31年4月> 修士 教養外国語(ドイツ語A)
			兼任	講師	津山 拓也 <平成31年4月> 修士 教養外国語(ドイツ語A)
			兼任	講師	高井 奈緒 <平成31年4月> 博士 教養外国語(フランス語A)
			兼任	講師	竹下 和亮 <平成31年4月> 修士 教養外国語(フランス語A) 教養外国語(フランス語B)
			兼任	講師	宇田川 和夫 <平成31年4月> 修士 教養外国語(フランス語A) 教養外国語(フランス語B)
			兼任	講師	古賀 健太郎 <平成31年4月> 修士 教養外国語(フランス語A)
			兼任	講師	GARIO VINCENT <平成31年4月> 博士 教養外国語(フランス語A)
			兼任	講師	阿毛 香絵 <平成31年4月> 博士 教養外国語(フランス語B)
			兼任	講師	森口 いずみ <平成31年4月> 修士 教養外国語(イタリア語A)
			兼任	講師	今井メッシーナ <平成31年4月> 修士 教養外国語(イタリア語B)
			兼任	講師	石井 沙和 <平成31年4月> 修士 教養外国語(イタリア語A)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	那須 まどり <平成31年4月> 修士 教養外国語(スペイン語A)
			兼任	講師	松井 健吾 <平成31年4月> 修士 教養外国語(スペイン語A)
			兼任	講師	佐藤 麻里乃 <平成31年4月> 修士 教養外国語(スペイン語A)
			兼任	講師	結城 健太郎 <平成31年4月> 修士 教養外国語(スペイン語A)
			兼任	講師	高松 英樹 <平成31年4月> 修士 教養外国語(スペイン語A)
			兼任	講師	小林 潔 <平成31年4月> 修士 教養外国語(ロシア語A) 教養外国語(ロシア語B)
			兼任	講師	佐和田 成美 <平成31年4月> 博士 教養外国語(中国語A)
			兼任	講師	小園 瑞恵 <平成31年4月> 修士 教養外国語(中国語A)
			兼任	講師	蘇紅 <平成31年4月> 学士 教養外国語(中国語A)
			兼任	講師	孫 国鳳 <平成31年4月> 博士 教養外国語(中国語A)
			兼任	講師	朱 海燕 <平成31年4月> 博士 教養外国語(中国語A)
			兼任	講師	張 麗 <平成31年4月> 学士 教養外国語(中国語A)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	権 在淑 <平成31年4月> 修士 教養外国語(朝鮮語A)
			兼任	講師	飯堂 千津子 <平成31年4月> 修士 教養外国語(朝鮮語A)
			兼任	講師	富所 明秀 <平成31年4月> 博士 教養外国語(朝鮮語A) 教養外国語(朝鮮語B)
			兼任	講師	金 賢信 <平成31年4月> 博士 教養外国語(朝鮮語A)
			兼任	講師	高橋 梓 <平成31年4月> 修士 教養外国語(朝鮮語A)
			兼任	講師	宋 美玲 <平成31年4月> 修士 教養外国語(朝鮮語A)
			兼任	講師	黒島 規史 <平成31年4月> 修士 教養外国語(朝鮮語A)
			兼任	講師	韓 必南 <平成31年4月> 修士 教養外国語(朝鮮語A) 教養外国語(朝鮮語B)
			兼任	講師	平 寛多朗 <平成31年4月> 修士 教養外国語(アラビア語A) 教養外国語(アラビア語B)
			兼任	講師	野口 舞子 <平成31年4月> 博士 教養外国語(アラビア語A) 教養外国語(アラビア語B)
			兼任	講師	水沼 修 <平成31年4月> 修士 教養外国語(ポルトガル語A)
			兼任	講師	宮入 亮 <平成31年4月> 修士 教養外国語(ポルトガル語A) 教養外国語(ポルトガル語B)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	PICHITELLI Eliseu <平成31年4月> 修士 教養外国語(ポルトガル語B)
			兼任	講師	久山 宏一 <平成31年4月> 博士 諸地域言語(ポーランド語)
			兼任	講師	石川 グラジナ <平成31年4月> 学士 諸地域言語(ポーランド語)
			兼任	講師	三井 レナータ <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ポーランド語)
			兼任	講師	上村 明 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(モンゴル語)
			兼任	講師	Florentina Erika Ayuningtyas <平成31年4月> 修士 諸地域言語(インドネシア語)
			兼任	講師	小笠原 健二 <平成31年4月> 博士 諸地域言語(インドネシア語)
			兼任	講師	竹下 愛 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(インドネシア語)
			兼任	講師	高野 邦夫 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(フィリピン語)
			兼任	講師	山本 恭裕 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(フィリピン語)
			兼任	講師	Patthanit <平成31年4月> 修士 諸地域言語(タイ語)
			兼任	講師	水野 潔 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(タイ)語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	柴山 信二郎 <平成31年4月> 博士 諸地域言語(タイ語)
			兼任	講師	玉田 芳史 <平成31年4月> 博士 諸地域言語(タイ語)
			兼任	講師	上原 みどりこ <平成31年4月> 修士 諸地域言語(タイ語)
			兼任	講師	東 智美 <平成31年4月> 学士 諸地域言語(ラオス語)
			兼任	講師	小田島 理絵 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ラオス語)
			兼任	講師	森 絵里咲 <平成31年4月> 博士 諸地域言語(ベトナム語)
			兼任	講師	斎藤 敦子 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ビルマ語)
			兼任	講師	露口 哲也 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ウルドゥー語)
			兼任	講師	足立 享祐 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ヒンディー語)
			兼任	講師	奥田 由香 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ベンガル語)
			兼任	講師	徳原 靖浩 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ペルシア語)
			兼任	講師	森島 聡 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ペルシア語)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	北原 圭一 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ペルシア語)
			兼任	講師	鈴木 珠星 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ペルシア語)
			兼任	講師	石丸 由美 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(トルコ語)
			兼任	講師	MAMATKULOVA NILUFAR <平成31年4月> 修士 諸地域言語(ウズベク語)
			兼任	講師	菅原 純 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(中央アジア諸語)
			兼任	講師	大塚 祐子 <平成31年4月> 修士 諸地域言語(オセアニア諸語)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除し、結めてください。

(1) ①-②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

・指導体制の強化のため、以下の教員を専任教員として追加。
 柴田 謙二 教授 (文化と芸術)、楠本 徹也 教授 (日本語総合-1、日本語総合-2、日本語技能-文法、日本語技能-口頭表現)、藤森 弘子 教授 (日本語総合-1、日本語総合-4、日本語総合-5)、村尾 誠一 教授 (日本語技能-文章表現)宮城 徹 教授 (日本語技能-時事日本語)

・指導体制の強化のため、以下の教員を兼任教員として追加。
 奥原 浩英 教授 (国際社会と地域)、中山 俊秀 教授 (多文化社会)、岡田 昭人 教授 (教養としての言語学、文化と芸術、日本の現在を知る)、市川 雅教 教授 (教養としての統計学)、米谷 匡史 教授 (歴史学 (日本史))、岩崎 稔 教授 (哲学、短期海外留学)、真島 一郎 教授 (文化と芸術)、浦田 和幸 教授 (キャリアデザイン論)、今井 昭夫 教授 (キャリアデザイン論)、新井 滋 特任教授 (キャリアデザイン論)、伊勢崎 賢治 教授 (スタディツアー)、五十嵐 孔一 教授 (教養外国語 (朝鮮語A))、梁 菲 特任教授 (教養外国語 (中国語B))、SUHARSONO 特任教授 (諸地域言語 (インドネシア語))、小川 英文 教授 (諸地域言語 (フィリピン語)、社会協働)、WITTAYAPANYANON Sunisa 特任教授 (諸地域言語 (タイ語))、VAN Sovathana 特任教授 (諸地域言語 (カボンドラ))、土佐 桂子 教授 (諸地域言語 (バングラ))、MOHAMED Faridah 特任准教授 (スタディツアー、諸地域言語 (マレーシア語))、西岡あかね 准教授 (教養外国語 (ドイツ語A)、短期海外留学)、坂井 真紀子 准教授 (教養外国語 (フランス語B))、福岡 千穂 准教授 (諸地域言語 (ポーランド語))、金指 久美子 准教授 (諸地域言語 (チェコ語)、短期海外留学)、THAMMAVONG Soulikanh 特任准教授 (諸地域言語 (ラオス語))、菊池 陽子 准教授 (諸地域言語 (ラオス語))、THUZAR HLAING 特任准教授 (諸地域言語 (ビルマ語))、MANDAL Sujit Kumar 特任准教授 (諸地域言語 (ベンガル語))、佐々木 あや乃 准教授 (諸地域言語 (ペルシア語))、品川 大輔 准教授 (諸地域言語 (スウェーデン語))、RAGSDALE, Joseph Neil 特任准教授 (英語A1、英語A2、英語A3)、丸山 空大 講師 (文化と芸術、教養外国語 (ドイツ語B))、BORLONGAN, Ariane 講師 (英語A1、英語A2)、RYCZEK Matthew 特任講師 (国際社会と地域、英語A1、英語A2)、Bilik Eva 特任講師 (教養外国語 (ドイツ語A)、ドイツ語B)、PLUSKOTA, Karolina 特任講師 (諸地域言語 (ポーランド語))、温品 康三 講師 (諸地域言語 (モンゴル語))、PALMA GIL Florinda, Amparo Adarayan 特任講師 (諸地域言語 (フィリピン語))、BUI DUONG 特任講師 (諸地域言語 (ベトナム語))、Sarah SAEDI VERNOSFADERANI 特任講師 (諸地域言語 (ペルシア語))、木村 暁 特任講師 (諸地域言語 (ウズベク語))、MILLER, Matthew Kenneth 特任講師 (英語A1、英語A2、英語A3、英語A4)、PUYO Baptiste 特任講師 (フランス語A、フランス語B)、柏崎 正憲 特任助教 (国際社会と地域、社会協働、短期海外留学)、寺井 淳一 特任助教 (国際社会と地域)、福田 彰 特任助教 (国際社会と地域)、布川 あゆみ 特任助教 (多文化社会、キャリアデザイン論)、古川 高子 特任助教 (社会協働)、倉方 慶明 研究員 (市民社会と協働)

・指導体制の強化のため、以下の教員を兼任教員として追加。
 壽賀 一仁 講師 (市民社会と協働)、SPOSATO, William 講師 (国際社会と地域)、MURPHY, Michael 講師 (国際社会と地域)、森田 京子 講師 (国際社会と地域、日本の文学と文化を知る)、WILCOX, Richard 講師 (国際社会と地域)、Sarah Griffith 講師 (国際社会と地域)、工藤 悟志 講師 (キャリアのための経営学)、高橋 義人 講師 (哲学)、生駒 忍 講師 (こころの科学)、真下 弥生 講師 (文化と芸術)、LO DICO, Mauro 講師 (文化と芸術)、小野 小輔 講師 (教育基礎論)、春木 宏介 講師 (健康と医療)、田野 哲郎 講師 (健康と医療、環境と科学)、佐藤 佑 講師 (日本の言語を知る)、DADABAEV Timur 講師 (日本の現在を知る)、ISMAILOV Murod 講師 (日本の現在を知る)、市瀬 博基 講師 (日本の現在を知る)、Hein Patrick 講師 (日本の現在を知る)、BALBOA Jenny De Asis 講師 (日本の現在を知る)、堀口 佐知子 講師 (日本の現在を知る、日本の文学と文化を知る)、Isabelle Konuma 講師 (日本の現在を知る)、Bernard Thomann 講師 (日本の現在を知る)、五十嵐 ミユゲ 講師 (日本の現在を知る)、コミサロフ 喜美 講師 (日本の現在を知る)、FIGUEROA Pablo Martin 講師 (日本の現在を知る)、Kristin Surak 講師 (日本の現在を知る)、Fabio Gygi 講師 (日本の現在を知る)、Katarzyna Cwiertka 講師 (日本の現在を知る)、河内 一博 講師 (日本の言語を知る)、Daniel LONG 講師 (日本の言語を知る)、中村 ジュニス 講師 (日本の言語を知る)、小柳 界 講師 (日本語を教える)、藤澤 茜 講師 (日本の文学と文化を知る)、董科 智恵 講師 (日本の文学と文化を知る)、Mina Qiao 講師 (日本の文学と文化を知る)、MACHADO Roberto Pinheiro 講師 (日本の文学と文化を知る)、MORRIS, Jon 講師 (日本の文学と文化を知る、歴史の中の日本を知る)、Isolde Standish 講師 (日本の文学と文化を知る)、Michael Lucken 講師 (日本の文学と文化を知る)、TINELLO Marco 講師 (歴史の中の日本を知る)、古瀬 珠水 講師 (歴史の中の日本を知る)、加藤 朋之 講師 (スポーツ)、小谷 泰則 講師 (スポーツ)、麓 正樹 講師 (スポーツ)、中川 聖子 講師 (舞踊)、亀谷 真知子 講師 (舞踊)、藤井 欣子 講師 (キャリアデザイン論)、川崎 哲 講師 (スタディツアー)、大崎 敬子 講師 (スタディツアー)、水信 渉 講師 (日本語初級集中、日本語総合-1、日本語総合-5、日本語技能-文章表現)、河内 彩香 講師 (日本語初級集中、日本語総合-2、日本語技能-読解、日本語技能-文章表現、日本語技能-口頭表現、日本語総合-3、日本語技能-ビジネス日本語、日本語技能-漢字)、大木 理恵 講師 (日本語初級集中、日本語総合-5、日本語技能-読解、日本語技能-ビジネス日本語表現)、韓 金社 講師 (日本語総合-1、日本語総合-3、日本語技能-文法、日本語技能-漢字)、田代 ひとみ 講師 (日本語総合-1、日本語技能-読解、日本語技能-文章表現)、熊田 道子 講師 (日本語総合-1、日本語総合-4、日本語技能-読解)、早仕 香 講師 (日本語総合-2、日本語技能-読解、日本語技能-口頭表現)、上村 佳子 講師 (日本語総合-3、日本語技能-文章表現)、中沢 佐企子 講師 (日本語総合-2)、安高 紀子 講師 (日本語総合-4)、石田 恵里子 講師 (日本語総合-4)、井江 ミサ子 講師 (日本語総合-6、日本語技能-口頭表現、日本語技能-時事日本語)、福村 真紀子 講師 (日本語技能-文法、日本語技能-漢字)、福島 佐知 講師 (日本語技能-文法、日本語技能-文章表現、日本語技能-漢字)、前田 真紀 講師 (日本語総合-5、日本語技能-読解、日本語技能-口頭表現)、福岡 理恵子 講師 (日本語技能-読解)、高野 愛子 講師 (日本語技能-文章表現)、伊東 朱美 講師 (日本語技能-漢字)、藤井 嘉章 講師 (漢文入門)、ROSSZELL, Roderick 講師 (英語A1、英語A2)、SANDERS, Timothy 講師 (英語A1、英語A2)、VALERIO Adam 講師 (英語A1、英語A2)、RITCHIE, Zane 講師 (英語A1、英語A2)、A2)、由井 由一 講師 (英語A1、英語A2)、奥山 ルンダ 講師 (英語A1、英語A2)、THOMPSON Colin 講師 (英語A1、英語A2)、SHATUNOVA Olesya 講師 (英語A1、英語A2)、杉田 磨理子 講師 (英語A1、英語A2)、田中 咲子 講師 (英語A1、英語A2)、有賀 明子 講師 (英語A1、英語A2、英語A3、英語A4)、Del ROSARIO, Paul 講師 (英語A1、英語A2)、FRANCIS, James 講師 (英語A1、英語A2)、SCATTERGOOD, Elen 講師 (英語A1、英語A2、英語A3、英語A4)、Richard John Burrows 講師 (英語A1、英語A2)、宇野 沢 和子 講師 (英語A1、英語A2)、下郡 祐次郎 講師 (英語A1、英語A2)、HAUSER, Eric 講師 (英語A1、英語A2)、村上 弥生 講師 (英語A1、英語A2)、安藤 エレーナ 講師 (英語A1、英語A2)、CARAKER, Richard 講師 (英語A1、英語A2)、Carpenter James 講師 (英語A1、英語A2、英語A3、英語A4)、須田 祐子 講師 (英語A3、英語A4)、FARMER, James 講師 (英語A3、英語A4)、安藤 和弘 講師 (英語A3、英語A4)、河野 智子 講師 (英語A3、英語A4)、岩川 倫子 講師 (英語A3、英語A4)、豊島 実和 講師 (英語A3、英語A4)、小野 五弥子 講師 (英語A3、英語A4)、HORNESS, Paul 講師 (英語A3、英語A4)、VANDEHOEK, Tim 講師 (英語A3、英語A4)、Stroud Robert 講師 (英語A3、英語A4)、PENG, Pamela Hsiaowen 講師 (英語A3、英語A4)、加藤 千晶 講師 (英語A3、英語A4)、櫻井 麻美 講師 (教養外国語 (ドイツ語A))、津山 拓也 講師 (教養外国語 (ドイツ語A))、高井 奈緒 講師 (教養外国語 (フランス語A))、竹下 和亮 講師 (教養外国語 (フランス語A)、教養外国語 (フランス語B))、宇田川 和夫 講師 (教養外国語 (フランス語A)、教養外国語 (フランス語B))、古賀 健太郎 講師 (教養外国語 (フランス語A))、CARIO VINCENT 講師 (教養外国語 (フランス語A))、阿毛 香絵 講師 (教養外国語 (フランス語A))、森口 いずみ 講師 (教養外国語 (イタリア語A))、今井メッシーナ 講師 (教養外国語 (イタリア語B))、石井 沙和 講師 (教養外国語 (イタリア語A))、那須 まどり 講師 (教養外国語 (スペイン語A))、松井 健吾 講師 (教養外国語 (スペイン語A))、佐藤 麻里乃 講師 (教養外国語 (スペイン語A))、結城 健太郎 講師 (教養外国語 (スペイン語A))、高松 英樹 講師 (教養外国語 (スペイン語A))、小林 深 講師 (ロシア語A、ロシア語B)、佐和 田成美 講師 (教養外国語 (中国語A))、小園 瑞恵 講師 (教養外国語 (中国語A))、蘇紅 講師 (教養外国語 (中国語A))、孫 国胤 講師 (教養外国語 (中国語A))、朱 海燕 講師 (教養外国語 (中国語A))、張 麗 講師 (教養外国語 (中国語A))、権 在淑 講師 (教養外国語 (朝鮮語A))、阪堂 千津子 講師 (教養外国語 (朝鮮語A))、富所 明秀 講師 (教養外国語 (朝鮮語A)、教養外国語 (朝鮮語B))、高橋 梓 講師 (教養外国語 (朝鮮語A))、宋 美玲 講師 (教養外国語 (朝鮮語A))、黒島 規史 講師 (教養外国語 (朝鮮語A))、韓 必南 講師 (教養外国語 (朝鮮語A)、教養外国語 (朝鮮語B))、平 寛多朗 講師 (教養外国語 (アラビア語A)、教養外国語 (アラビア語B))、野口 舞子 講師 (教養外国語 (アラビア語A)、教養外国語 (アラビア語B))、水沼 修 講師 (教養外国語 (ポルトガル語A))、宮入 亮 講師 (教養外国語 (ポルトガル語A)、教養外国語 (ポルトガル語B))、PICHITELLI Eliseu 講師 (教養外国語 (ポルトガル語B))、久山 宏一 講師 (諸地域言語 (ポーランド語))、石川 グラジナ 講師 (諸地域言語 (ポーランド語))、三井 レナータ 講師 (諸地域言語 (ポーランド語))、上村 明 講師 (諸地域言語 (モンゴル語))、Florentina Erika Ayuningtyas 講師 (諸地域言語 (インドネシア語))、小笠原 健二 講師 (諸地域言語 (インドネシア語))、竹下 愛 講師 (諸地域言語 (インドネシア語))、高野 邦夫 講師 (諸地域言語 (フィリピン語))、山本 森裕 講師 (諸地域言語 (フィリピン語))、Patthanit 講師 (諸地域言語 (タイ語))、水野 深 講師 (諸地域言語 (タイ語))、柴山 信二郎 講師 (諸地域言語 (タイ語))、玉田 芳史 講師 (諸地域言語 (タイ語))、上原 みどりこ 講師 (諸地域言語 (タイ語))、東 智美 講師 (諸地域言語 (ラオス語))、小田 島理絵 講師 (諸地域言語 (ラオス語))、森 絵里咲 講師 (諸地域言語 (ベトナム語))、齋藤 紋子 講師 (諸地域言語 (ビルマ語))、露口 哲也 講師 (諸地域言語 (ウルドゥー語))、足立 享祐 講師 (諸地域言語 (ヒンディー語))、奥田 由香 講師 (諸地域言語 (ベトナム語))、徳原 靖浩 講師 (諸地域言語 (ペルシア語))、森島 聡 講師 (諸地域言語 (ペルシア語))、北原 圭一 講師 (諸地域言語 (ペルシア語))、鈴木 珠里 講師 (諸地域言語 (ペルシア語))、石丸 由美 講師 (諸地域言語 (トルコ語))、MAMATKULOVA NILUFAR 講師 (諸地域言語 (ウズベク語))、菅原 純 講師 (諸地域言語 (中央アジア諸語))、大塚 祐子 講師 (諸地域言語 (オセアニア諸語))

【令和2年度】

【令和3年度】

【令和4年度】

(注) ・ 変更内容を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
 ・ **既に設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 ・ 「専任教員採用等変更書 (AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 ・ 不要な年度 (平成29年度開設であれば平成28年度) の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
10 名	5 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）
10	11	7	1	29	15	11	7	1	34
(15)	(11)	(7)	(1)	(34)					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（C）	教授	准教授	講師	助教	計（D）
15	11	7	1	34	15	11	7	1	34
[5]	[0]	[0]	[0]	[5]	[5]	[0]	[0]	[0]	[5]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
63～65 歳	0 名	1 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{34}{29} = \boxed{117.24} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{34} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{29} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画	
認 可 時 (平成30年8月)	【2】「日本学基礎」において、「Japan Studiesの手法を参照しながら海外から日本を見る視点、日本を客観的に見る手法の基礎を学ぶ」としているが、海外から日本を客観的に見るだけではなく、本学が日本学の基礎として4領域に対応して必修科目として開講する科目を相対化する視点、及び俯瞰的な視点から学び、ステレオタイプ化した認識を乗り越えるような科目であることが望ましいため、当該科目を開講するに当たっては内容を充実させること。	遵守事項 「日本学基礎」は12名の教員によるリレー講義である。社会領域においては、西洋日本学の歴史、戦後日本政治史の分析、日本外交史、近世の都市社会、日本研究の現状に関する講義があり、文学・文化領域においては、海外における日本映画受容史、俳句の海外展開、明治期の近代文学創造期の概観に関する講義、言語教育領域においては世界における日本語教育の概観、日本語教育論における第二言語習得論の視点の紹介、言語領域においては挨拶言葉の含意の分析、コミュニケーション方略としての甘え・遠慮・察しに関する講義が用意されている。4領域全体を俯瞰しうる充実した内容であり、また、新生生の陥りがちなステレオタイプ化した認識を大いに揺さぶる講義内容である。	履行済	
認 可 時 (平成30年8月)	【2】「文化理解」の授業科目の概要について、「文化を相対的に見る力を養うことを目指す。」としているが、兼任教員1名で担当するとしており、担当教員の研究分野に特化した科目であるように見受けられる。当該科目を開講するに当たっては、当該科目の趣旨に照らして適切な内容となるよう、多くの文化を比較検討する科目となるように充実させることことが望ましい。	助言事項 当該科目は2021年度以降に開講予定の科目であるため、現在、具体的な対応を検討中である。	履行中	当該科目は2021年度以降に開講予定の科目であるが、複数の専任教員が授業の一部を担当し、それぞれの観点から文化理解について講義するなどの工夫を凝らすことで、内容の充実が図られるよう計画している。

(注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際日本学部 国際日本学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<div data-bbox="612 539 968 618" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">該当なし</div>	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 学部・大学院合同のFD委員会を中心にFD活動の企画・運営を行っている。[別添資料]</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 平成30年度の実施状況については、計6回開催し、委員の出席率は良好であった。</p> <p>c 委員会の審議事項等 授業の改善に関して、企画、立案、実施、調整等を行う。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 評価基準の可視化等の教育手法の改善に向けた取組紹介のほか、アカデミックハラスメントや留学生サポートの手立て等の学生支援全般についても幅広く研修を行っている。</p> <p>b 実施方法 教授会の開催前等、教員の参加しやすい時間帯に設定している。</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 平成30年度は計6回実施し、平均して1回あたり約130名の参加を得た。</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 課題解決型授業や双方向討議型授業など、本学において優れた取り組みをすでに実施している教員が、各教員の授業改善に繋がるような事例紹介を行っている。また、各授業での取り組みを教員同士が情報共有するために、アンケート結果をとりまとめて、ウェブ資料として閲覧可能にしている。</p> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <p>a 実施の有無及び実施時期 有 毎年12月～1月</p> <p>b 教員や学生への公開状況、方法等 教授会での報告を通じてアンケート結果を共有している</p>

(注) ・ 「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

- a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）
- b 委員会の開催状況（回数や開催日など）
- c 委員会の審議事項等
- d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

記入例)

- ・ 地域との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容
- ・ 産業界との連携に関する〇〇の観点から教育課程に対する提案内容

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

(4) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表（予定）時期
・令和元年度に自己評価を行い、令和2年6月以降に公表予定
- b 公表方法
・大学ホームページ上に公開予定
- ③ 認証評価を受ける計画
・令和元年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の評価を受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

- 設置計画履行状況報告書（令和元年度）
- a ホームページへの公表予定の有無 （ 有 ・ 無 ）
- b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元年 6月 1日 ）
- b 公表無の場合の特段の理由 （ ）

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。

東京外国語大学学部・研究科 FD委員会規程

〔平成16年 4月 1日〕
規 則 第 91 号

平成18年11月29日規則第70号 平成21年 3月31日規則第92号
平成25年 6月25日規則第38号 平成31年 2月25日規則第80号

（設置）

第1条 東京外国語大学の授業改善に資するため、学部・研究科FD委員会（以下「委員会」という。）を置く。

（組織）

第2条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 副研究科長のうち、研究科長が指名する者1名
- (2) 研究科教授会構成員のうち、研究科長が指名する者2名
- (3) 言語文化学部教授会構成員のうち、言語文化学部長が指名する者2名
- (4) 国際社会学部教授会構成員のうち、国際社会学部長が指名する者2名
- (5) 国際日本学部教授会構成員のうち、国際日本学部長が指名する者1名
- (6) 委員会が必要と認める者 若干名

（任期）

第3条 前条第2号及び第4号の委員の任期は、2年とし、毎年各半数が交替することとする。なお、委員の再任は妨げない。

2 前条第5号の委員の任期は、委員会が必要と認める期間とする。

3 委員に欠員を生じた場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（所掌事項）

第4条 委員会は、授業の改善に関して、企画、立案、実施、調整等を行う。

（会議）

第5条 委員会に、委員長を置き、委員長は、第2条第2号から第5号に掲げる委員のうちから互選する。

2 委員長は、会議を招集し、その議長となる。

3 会議は、委員の過半数が出席しなければ開催することができない。

4 議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

5 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。

（報告）

第6条 委員会は、必要に応じ、所掌事項に関する検討結果を学部教授会及び研究科教授会に報告する。

（委員以外の者の出席）

第7条 委員会は、必要に応じ委員以外の者を出席させて、意見を聴くことができる。

（庶務）

第8条 委員会に関する庶務は、学務部教務課において処理する。

(細目)

第9条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の議を経て委員長が定める。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成18年11月29日から施行し、平成18年11月1日から適用する。
- 2 この規程施行の際、改正後の規程第2条第2号の委員は、改正前の規程第2条第3号から選出された者とみなし、委員の任期は、平成19年3月31日までとする。

附 則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年6月25日から施行し、改正後の国立大学法人東京外国語大学言語文化学部・国際社会学部・大学院総合国際学研究科FD委員会規程は、平成25年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日から施行する。